



12月の歳時記(師走/December)

今年も残すところわずかとなりました!



★ 一年間大変ご苦労様でした。

今年は令和元年、平成から令和へと新たな時代がスタートいたしました。皆様にとりましてはどのような一年であったでしょうか。

慢性的な人財不足も相まって何となく慌ただしく時間だけが過ぎたような気がします。今年も残念ながら不慮災害2件を発生させ大いに反省すべき事、また、仲間を病気で亡くした事や病気休業など健康面でもその重要性を再認識した年でもありました。新年を迎えるにあたり、反省すべきところは真摯に反省し、明るく実り豊かな年となりますよう気持ちを切り替えて新年を迎えましょう。

様々な事があったこの一年、喜びや悲しみ辛い事があってこそ生きている事の証。また一つ齢を重ねる事即ち徳を積み、辛抱する事即ち繁栄の礎となる事と悟る。今年も残すところ僅か、気を引き締めて無災害で新年を迎えましょう!



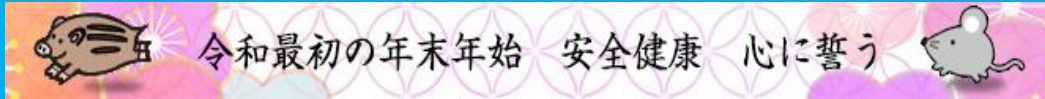
★ 一年間を締めくくる最後の「晦日」が『大晦日』 ※ 月の最終日を晦日(本来はつごもり/月ごもりの日)



大晦日は歳神様を迎え入れる準備をし、来訪を待つ日。(平安時代頃から)「除夜」とも言われる。歳神様は、稲の豊作をもたらす大切な神様、各家庭にくるので家を守ってくれる先祖の霊とも考えられる。昔は一日が夜から始まるとされ、大晦日の夕方は既に新年、そのため寝ずに歳神様を待つ風習がある。うっかり寝てしまうと白髪、シワが寄るなどという女性には恐ろしい言い伝えもあったとか。除夜の鐘:108回は人の主な煩惱の数を示し、煩惱を取り去り正しく清らかな心で新年を迎えるため。年の湯:大晦日の夜に入るお風呂の事。しっかりと一年の垢を落とし気持ち良く新年を迎える。年越し蕎麦:江戸時代頃から。細く長い見た目から長寿や健康を願って食す。一年の災難を断ち切る意味も。

★ こよみ:大雪(7)、針供養(8)、正月始め・煤払い(13)、冬至(22)、御用納め(28)、大晦日・大祓い・年越し(31)

1 年末年始無災害運動(12月1日~1月15日)



年末年始は何かと慌ただしく、生活のリズムも変わり易い時期です。安全で健康に年末を締めくくり、新たな年をスタート出来る様災害防止を徹底しよう!

安全管理のポイント ★ 夕暮れが早い為、早めの照明を。

- ① 『決め事』を守る・守らせることが大原則⇒安全パトロールで確認指導の徹底。
- ② 『定常作業⇔非常作業』が常態化⇒手順の事前確認徹底。RA/KY実施徹底。
- ③ 『作業間の隙間』『作業慣れ』に注意⇒動作前に一息、作業の安全確認KY。
- ④ 『作業員の健康状態』に注意⇒作業前ミーティング、パトロールで確認。(感染症、二日酔い等)
- ⑤ 『作業計画・内容・手順』の確認・共有⇒是認で確認、認識レベル合わせの徹底。(変更都度実施)



決め事をきっちり守り守らせ、確認の周到、動作前に一息つき再確認、RA/KY実施で安全確保!

2 感染予防 インフルエンザ急激な増加傾向にあり、予防を徹底の事!

- ① 感染予防の徹底:マスク着用、手洗い・うがいの励行、咳エチケット等
湿度の適正な管理、適正な睡眠時間の確保、空間除菌剤の利用等
食中毒予防:つけない(清潔)、増やさない(迅速・冷却)、やっつける(加熱)
ノロウイルス予防:二枚貝の生食は避ける。しっかり加熱する。
- ② 身体の保湿管理:入浴剤、保湿クリームの利用等。
- ③ バランスの良い食事を心がける。暴飲暴食は厳禁!(特に年末年始)



3 事故災害情報

★ 11月12日に不慮災害が発生! 真摯に反省・学習し、災害を起こさない強い意志を持って頂きたい!

状況:作業終了後に、蓋が固着したスクルー管瓶の開蓋を依頼され、プライヤーで蓋を強く回したところ瓶が割れ左手第1指~第2指間を切創2針縫合。強アルカリ液を被液したが流水による洗浄等応急処置が良く薬傷は無し。

原因:サンプルの経年劣化で蓋が固着していたため過度の力で開蓋したことで瓶が破損。

対策:通常と異なる作業は不用意に行わない。ガラスは割れるとの認識で対策の上行う。



★ 来年も元気で明るく和気藹々、よろしくお願ひ申し上げます!

急ぐ時ほどまず確認 ルールを守って年末年始

守ります私の健康 つくります疲労・ストレスのない職場

ご安全に!

